



生活協同組合おおさかパルコープ ■ 組合員総数：408,805人 ■ 出資金：175億4,173万円 (7月20日現在)

※写真は50袋入りタイプ



CO-OP ぽりぽり小魚 5g×15

好き嫌いの多い子どもたち。この小魚は甘辛くおいしくよく食べてくれます。国産の材料で、かつカルシウムもとれる安心のおやつです。もちろん、大人でもおいしく、つつつつまんでしまいます。

(中央区 かなちゃん・まゆちゃん)

【次回企画：9月2回】



みんなに広めよう!!

私のお気に入り

第15弾

ご応募ありがとうございます!!
いただいたお声やお写真は11順次
ご紹介させていただきます。



【次回企画：9月3回】



もちり蓮根もち 160g (8個)

以前も購入しましたが、食感もちもちりで、私はフライパンにチンゲン菜のような葉物と一緒に少しの油を入れてゆっくりと焼きます。主人も気に入っている物の一品です。価格も手頃です。

(守口市 吉川さん)



これよく買うよ!
これ便利!

『私のお気に入り』まだまだ募集中です!!

そんなみなさんの生協のお気に入り商品をぜひ教えてください!!

★掲載された方には図書カードをプレゼント! ※応募方法などは7ページをご覧ください



東北応援バスで訪れたときに、この「はーぶの郷」で作業のお手伝いをするのも...

岩手から関西のみなさんへメッセージ

まごころ就労支援センター ちひろ
サービス管理責任者 山本智裕さんより



遠野まごころネットの当センターは、大槌町・釜石市で障がいをお持ちの方の就労をサポートする事業所で、2013年からスタート。働くことだけでなく自分らしく生きることや、社会や人とのつながりを感じてもらいたいと取り組んでいます。細かい物づくりや畑作業、食品加工など地元ならではのモノづくりが主な仕事で、悩みながらも笑顔の絶えない事業所です。また「内職支援」で高齢者へのメンタルケア・見守りも含めながら、なりわいづくりも行なっています。おおさかパルコープの皆様には沿岸被災地の継続的な支援活動に心から感謝しております。

これから被災地に寄り添って

～2016年度 東北応援バス～



今回は夏休みで6名の小中学生もおられ陸前高田市で2班にわかれて、活動しました。下和野災害公営住宅ではたこ焼きやそうめんて交流したり、小友町個人農家の復旧した「ねぎ畑」で雑草処理に奮闘。2日目は「うごく七夕祭り」「けんか七夕祭り」に参加しました。



暑い中がんばりました



慰霊と復興を願う「七夕祭り」の山車をひく

第3回
(8月5日～8日)
33名参加